

## 宇都宮市教育委員会「第3回学校教育制度に関する懇談会」で考える

開倫塾

塾長 林 明夫

### 1. はじめに

おはようございます。開倫塾の塾長の林明夫です。今朝も開倫塾の時間をお聴きいただきましてありがとうございます。

先週の水曜日 2月 28 日に、宇都宮市の教育委員会の中にある「学校教育制度に関する懇談会」の第3回会議が行われました。私も、20名の委員の中の一人として出席いたしました。この会議に関しては、下野新聞等の 29 日付朝刊の一面に大きく出ていましたので、ご覧になられた方もいらっしゃると思います。

宇都宮市の教育委員会では、学校教育制度、特に小学校と中学校の関係をこれから先どのように考えたらよいかということについて、非常に活発な議論をしています。懇談会の委員は、市長や教育長宛の提言書をまとめるという作業を 2 年間かけて行っています。全部で 20 名の委員で構成され、宇都宮大学名誉教授の太田先生が座長、つまり委員長です。

足利市に住んでいる私ですが、宇都宮市の学校教育制度に関する懇談会の委員にとの折角のご下命ですので、積極的に議論に参加し、使命を果たさせていただいております。

### 2. 議論の内容

(1) 議論の中身ですが、義務教育はこれまでのように小学校 6 年間、中学校 3 年間の形でよいのかということです。文部科学省では、行政改革が進み、また、地方分権も進んで、小学校と中学校の関係を自由に考えてもよいというような判断がありました。そこで、宇都宮市は、これまでの形態でよいのかとその見直しに果敢に取り組んでいます。

(2) 小学校 1 年生は、幼稚園や保育所に通っていて、そこから小学校に入学するわけですが、非常にストレスを感じる子供が多く、問題も多くあります。また、小学校 4 年生から 5 年生に進級する時に、教育内容が大きく変化しますので、学力が少し下がってしまうことがあります。さらに、小学校から中学校に進学する時、ほとんどの子供は地元の公立中学校に進むのですが、学力が少し下がってしまいます。これらを、それぞれ「小 1 ギャップ」、「小 5 ギャップ」、「中 1 ギャップ」と呼んでいますが、どのように解消したらスムーズな形での健全な学校生活を送れるかということについて、今回は話し合いがもたれました。

(3) そこで、私が提案させていただいたのは、以下のことです。

①小学校の1年生から4年生までの教科書は、主にクラス担任の先生にして頂く。小学校5年生からは、中学校の先生に小学校に行っていただき、専門性を活かした指導をしていただいてはどうか。英語や数学（算数）に限らず、美術や音楽の教科でも、中学校の先生を小学校の教科担当にしてもよいのではないか。また、小学校の先生も中学校1年生のクラスにどんどん教えに行く。このようにすると、中学校1年生の生徒たちは、この中学校の先生には小学生の時に教えていただいた、また、小学校の時にお世話になった先生も中学校に来ているということで、中学校での生活や学習にスムーズになじめるようになる。このような形で、小学校と中学校との先生が相互に交流することによって、中学1年生の生徒たちのストレスを少なくしてはどうかというのが私の考えです。

②幼稚園や保育所についても、できるだけ小学校との関係をよくして互いの行き来を数多く行い、相互理解を図るとよいと思います。小学校の先生が頻繁に幼稚園や保育所に出向くと、「あのような人が小学校の先生なら安心だ」と、子供たちをとてもリラックスさせ、ストレスをなくすことができます。

また、幼稚園や保育所の先生が小学校によく行くと、小学校1年生の児童は安心感を得られます。

③先生方は大変でしょうが、幼稚園・保育所と小学校との関係、小学校と中学校との関係をよくするために、それぞれの先生方の交流を図る、そういうことから始めて、徐々に実際の指導と一緒にやっていくようにしてはどうかという提案をさせていただきました。

④学校の規模が小さく、児童、生徒数が非常に減っているところでは、小学校と中学校を一緒の学校にして9年間を同じ学校で過ごすというのも、1つの面白い試みではないかと思います。校長先生・教頭先生も一人ずつですみますから、人件費の節約になります。また、ほとんど同じ先生方と9年間一緒にですから、非常に落ち着いた環境の中で、充実した教科指導、生活指導、德育が可能になると思います。

### 3. おわりに

以上、お話をてきたように、宇都宮市では、学校教育制度に関する懇談会を設け、これから小学校と中学校との一貫教育をどのようにするかについて、非常に熱心な議論がなされています。これは、あと1年半くらい行われると思います。教育長はじめ、先生、教育委員会の方15名と懇談会の委員20名が参加して、2か月に1回くらい開催していますので、ぜひ皆様にもご関心を持っていただきたいと思います。ご意見等がありましたら、宇都宮市の教育委員会の方にお寄せいただければ有難いです。

今日は、宇都宮市の教育委員会で開いている「学校教育制度に関する懇談会」についてのお話をさせていただきました。

— 2008年8月6日加筆 —